



(損保版)

第1~4月曜日発行
発行所 新日本保険新聞社
大阪府西区本町1丁目5-15
電話 (06) 6225-0550 (代表)
FAX (06) 6225-0551 (専用)
購読料 1か月2420円
(消費税、送料込み)
©新日本保険新聞社 2025

78th Anniversary since 1947
創業昭和22年
保険・共済業界と
共に歩んで78年

近年社会問題の
犯罪の背景や傾向を解説

埼玉代協 2024年度新春の集いを開催



塩野会長

開催に先立ち塩野会長
が挨拶。埼玉代協では昨
年から「顧客である中小
企業経営者や個人を対象
にしたセミナーや勉強会
を展開し、さまざまな情
報を直接届けている」と
し、今年も同様に有意義
な情報提供に努める方針
を示した。

開催に先立ち塩野会長
が挨拶。埼玉代協では昨
年から「顧客である中小
企業経営者や個人を対象
にしたセミナーや勉強会
を展開し、さまざまな情
報を直接届けている」と
し、今年も同様に有意義
な情報提供に努める方針
を示した。



佐々木氏

普及した生成AIによ
ってますます高度化してい
るといふ。
犯罪グループが東南ア
シアを拠点とする背景に
は、捜査機関を金銭で買
収できるからだといふ。
日本の警察は現地に捜査
員を派遣するなどして検
挙に努めていることを明
かした。「日本の警察は
極めて優秀」だとする一
方、海外での捜査がいかに



秋山氏

防犯対策や万一の際の対応等を紹介
代理店の立場から
顧客に対策など要望

埼玉代協(塩野忠会長)は1月15日、大宮ソニックシティ国際会議室(さいたま市)で2024
年度新春の集いを開催した。恒例の新春トークショーは「新春元刑事トークライブ」と題して、元
埼玉県警捜査一課で刑事コメントターの佐々木成三氏と、元徳島県警捜査一課でリーゼント刑事
の通称で知られる秋山博康氏が、現職時代に解決した事件や近年社会問題となっている闇バイトに
よる詐欺、強盗といった犯罪の背景や傾向を解説するとともに、被害に遭わなかったための防犯対策や
万一の際の対応等を紹介。会場に参集した多くの会員が熱心に聴講した。

シンニチ保険Web
www.shinnihon-ins.co.jp
購読者専用バックナンバー
閲覧パスワード
VINYL
2025年4月7日 AMまで
※偶数月の第一月曜日正午ごとに変更

に困難を極めるかを語
った。また、仮装身分捜査
で指示役の逮捕につなげ
ていると現在の捜査方法
を紹介した。
埼玉県の特殊詐欺被害
額は、令和6年11月末時
点で約43億円。被害額は
毎年増加、常に全国でワ
ースト5に位置し8割以
上を高年齢者(65歳以上)
が占めている。高年齢者
の大部分が電話でだまされ
ており、被害に遭わない
ためには常に防犯意識を

持つことが重要だと強
調。具体的には、貴金属
買取り業者等をかたった
電話や工事業者等を装っ
た訪問は、自然な問答で
家族構成や金銭の有無と
いった情報を収集してい
るため、安易に答えず警
戒すること。警察官や役
所の職員、弁護士等を名
乗る電話で身に覚えがな
い「逮捕する」「訴える」
「速捕する」「訴える」
という文言に決して脅さ
れないこと。見たことも
ない警察手帳や逮捕状に
騙されないこと等、事例
を交えながら解説した。
万が一強盗に遭ってし
まった場合にも言及し
「闇バイトで集められた
犯罪の素人は危険」「何
よりも、命が大事」とし
たうえで決して騒いだり
抵抗したりせず金品を渡
した方がいいことや、窓
に防犯フィルムを貼るこ
とも有効、だといふ。ま
た、110番をする際の
注意点として固定電話で
あれば受電と同時に住所
が表示されること、携帯
電話の場合は必ず所在地
住所を言うこと、通話状
態であれば付近にいる警
察官がすぐに駆けつけら
れるため電話は切らない
こと、さらに110番に
躊躇する内容であれば、
警察相談窓口「#911
0」へ連絡してほしいと
話した。
佐々木氏はトランプを
使ったトリックを披露
し、だまされないため
にも周囲の人に相談するこ
とを繰り返し強調した。
うえで、高度化、巧妙化す
る特殊詐欺には「警察だ
けに頼る時代ではない。
自分で、地域で対策をし
なければいけない」と語
り、犯罪組織に隙を見せ
ない防犯対策、防犯意識
向上と機械警備で攻めの
防犯を推奨。同氏は防犯
組織をつくりたいとし、
保険代理店という立場か
ら防犯対策の必要性や対
策を顧客に届けてほしい
と要望した。